

# 鳥取県病原微生物検出情報（令和6年8月検出分；検体採取 令和6年6,7,8月）

令和6年9月13日  
鳥取県衛生環境研究所

## 1 インフルエンザ

臨床診断名がインフルエンザ様疾患の検体1件（検体採取8月上旬）について検査を実施したところ、インフルエンザウイルスは検出されなかった。全国のインフルエンザ病原体定点においても、5月中旬（21週）以降はほとんど検出されていない（図1）。

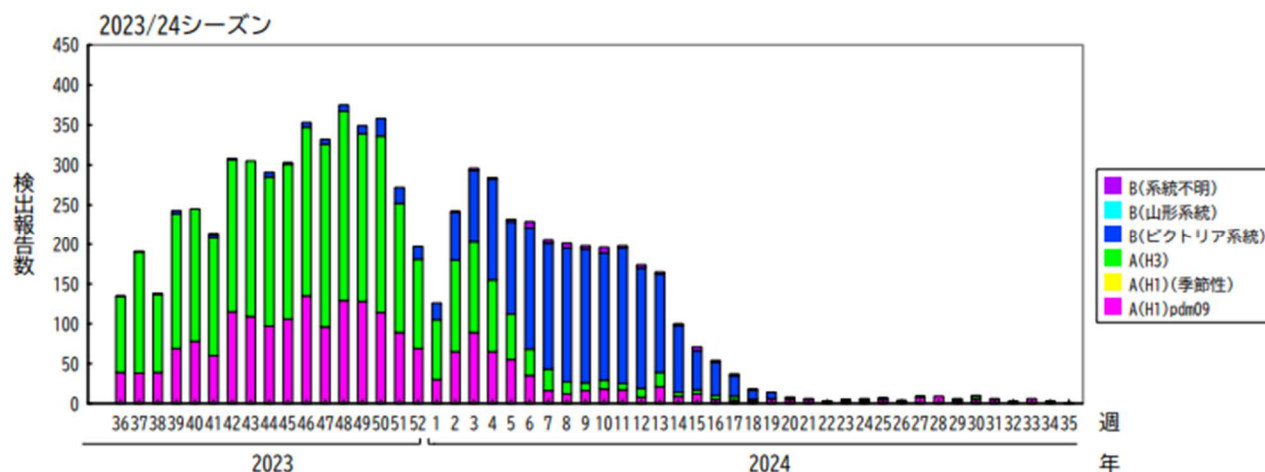


図1 週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数（2023/24シーズン）

出典：国立感染症研究所病原微生物検出情報

## 2 感染性胃腸炎

臨床診断名が感染性胃腸炎の検体2件について検査を行ったところ、1検体からアデノウイルス（型不明）が検出された。他の1検体はノロウイルス、サポウイルス、A群ロタウイルス、C群ロタウイルス、アデノウイルス（40/41型）、アストロウイルスのいずれも検出されなかった。

## 3 ヘルパンギーナ

臨床診断名がヘルパンギーナの検体2件について検査を行ったところ、1件からエンテロウイルス（型不明）が検出された。1件からは原因となるウイルスは検出されなかった。

## 4 流行性耳下腺炎

臨床診断名が流行性耳下腺炎の検体1件についてムンプスウイルスの検査を実施したところ、原因となるウイルスは検出されなかった。

## 5 無菌性髄膜炎

臨床診断名が無菌性髄膜炎の検体1件についてアデノウイルス、エンテロウイルス、ムンプスウイルス、ヘルペスウイルス1～7の検査を実施したところ、原因となるウイルスは検出されなかった。